

各 位

上場会社名 GMB株式会社
代表者 代表取締役社長 松岡 祐吉
(コード番号 7214)
問合せ先責任者 専務取締役 善田 篤志
(TEL 0745-44-1911)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月20日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	80,000	1,200	900	300	56.92
今回修正予想(B)	87,000	600	2,350	900	170.52
増減額(B-A)	7,000	△600	1,450	600	
増減率(%)	8.7	50.0	161.1	200.0	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	71,406	1,148	1,954	660	125.37

修正の理由

売上高につきましては、海外補修用部品の全般的な需要の高まりと新車用電動ウォーターポンプの販売が順調に推移していること、更には海外子会社の売上高を円換算する為替レートが円安に推移していることなどから、前回予想を上回る見込みであります。

一方、利益面につきましては、素材・エネルギー価格の高騰や物流コストの高止まり、日本における円安にともなう輸入コストの上昇などによって、営業利益は前回予想を下回る見込みであります。下期は、売上高の増加に加えて、素材価格や物流コストの落ち着きも見られる中、価格転嫁の効果も徐々に見込まれることから、上期対比で増益を見込んでおります。

さらに、経常利益以下につきましては、円安が進んだことにより外貨建て資産の為替評価益が上期の水準で推移することを見込んでおり、前回予想を上回る見込みであります。

なお、業績予想の前提としております下期の為替レートは、下期1USD=145円(前回123円)、1KRW=0.1030円(前回0.1000円)、決算期の異なる海外子会社の業績を円換算する換算レートは1USD=132円、1KRW=0.1015円と、それぞれ円安方向に修正しております。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上